

# パターンメイキング技術検定1級 出題形式

## (1) デザイン画

課題のデザイン画は装着した全身を描いたもので、多少強調されたイラストになっている場合がある。デザイン画からデザインを読むこともパターンメーカーの重要な能力となるため、イメージはデザイン画を基に、仕上がり寸法は使用する工業用ボディに合わせる。

## (2) パターンメイキングに関する諸条件

デザインコンセプト、使用する素材、組成、価格、指定されたパターン寸法に基づいてパターンを作成する。指定のデザイン画や素材特性に合わないパターン形状やシルエットは減点の対象となる。

## (3) 素材スワッチ

課題に指定された素材は、名称や組成のデータだけではなく素材サンプルが試験会場に準備されているので、風合い・厚さ・ドレープ性などを見ることができる。ただし、課題の内容により不要な場合は提示しないこともある。

## (4) 提出物

### ①工業用パターン

課題のデザインに対する適切なパターンに、縫い代付きの工業用パターンを作成する。表衿・見返し・ポケットなどのパターンを含む。

### ②シーチング

シーチング(片身頃)をピンで組み立てボディに着せつけたもの(裾・袖口・前端は出来上がりに祈って止めること。)

**注意事項：今年度よりフラップやラベルなど裁ち切りの場合は減点扱いとなる。※ボタンは除く。**

### ③縫製仕様書

縫製仕様書は課題のデザインやパターンメイキングとの整合性を考慮して作成する。適切な語句や数字を記入または選択する。

※公式HPに昨年の問題の解答と対策が掲載しております。ぜひご確認ください。